

平成26年度 九州ブロック家族会精神保健福祉研修会 鹿児島大会の御案内

九州ブロック家族会精神保健福祉研修会
鹿児島大会実行委員会委員長

鹿児島県精神保健福祉会連合会理事長

山 川 伯 明

昨年の内容の深かった大分大会を受けて、今年は、鹿児島県で九州ブロック大会を開催することになりました。九州各県の皆様、歴史とロマン溢れる鹿児島にどうぞおいで下さい。大歓迎致します。

今年は、障害者総合支援法が4月1日改定施行され、当事者やその家族支援が新しく展開されようとしています。また、障害者権利条約の批准に沿う形で差別解消に動く展開もあります。このようなうねりの中に、九州ブロック家族会精神保健福祉研修会鹿児島大会を開催することに責任の重さを感じますが、九州各県の皆様のお役に立てるように頑張ります。

鹿児島県、鹿児島市、鹿児島県精神科病院協会をはじめ県内の精神保健福祉関係の諸団体や個人、そして地域家族会の御協力をいただき、実行委員会が月一回のペースですすめられ、鹿児島のできる精一杯の大会にしようと努力してきました。

この鹿児島大会に九州各県の方々がたくさんおいで下さり、内容に深みと新しい風を吹き込んでいただければありがたいです。当事者や家族がもつ悩みや取り組んでいることや支援の内容、施策などについて語り合い、認め合い、深め合い、喜びを分かちあうことができれば幸いです。

初日記念講演の河野義行氏は、松本サリン事件の被害者で第1通報者であったことから加害の容疑をかけられた不条理な苦闘の20年を沈着冷静な目で振り返り、現在の心境を語ってくださいます。タイトルは「一消えかかった2つの命 救ったのはあなた一」です。特別講演は、京都ノートルダム女子大学の佐藤純先生の「イギリスの訪問家族支援から学ぶーメリデンファミリーワークについてー」という講演です。今後、日本でこの訪問家族支援をどう生かしていけるのかを模索するヒントになると思います。

翌日の分科会は3つですが、各県の力をいただきつつ内容のある問題提起や発表になると思います。九州各県のお力添えをよろしく願います。なお、翌日の第2分科会での鹿児島県のアウトリーチモデル事業を3年間実施したアウトリーチチームプラスワンのリーダー林恵介氏の報告とも関連する話です。3年間に見えた成果と今後の課題にも注目する内容です。鹿児島県の行政報告は「障害のある人もない人も共に生きる鹿児島づくり条例」の成立までの取り組みと条例内容に取り入れた考え方や解釈の説明となっています。

会場になる市民文化ホールとサンロイヤルホテルは、桜島を一望できる景勝の地にあります。鹿児島県は、神話伝説の古い時代の話から最先端の宇宙技術まで長い歴史を持っています。内之浦基地から打ち上げられた小惑星探査機はやぶさは遙かなる帰還を果たして世界中で有名になりましたが、この11月30日には新たな使命を持ってはやぶサ2号が今度は種子島基地からH2Aロケットで打ち上げられます。今年は、気象衛星ひまわり8号もあがりました。

また、鹿児島は海幸、山幸に恵まれ、食材も多く美味しいです。温泉は霧島、指宿、入来、湯田等豊富です。出水の1万羽を超える鶴は圧巻です。上野原縄文の森は9500年前の集落の遺跡です。大会終了後、ぜひお出かけ下さい。

九州ブロック鹿児島大会の成功に皆様のお知恵とお力を頂きますようお願い申しあげ、御案内と致します。

平成26年度 九州ブロック家族会 精神保健福祉研修会 鹿児島大会 開催要項

大会趣旨

障害者自立支援法が施行された平成18年度に、鹿児島大会を開催して「当事者も家族も未来に希望をもち、現在の生活を生き生きと」をテーマに、九州各県から多くの家族と当事者そして支援者が集い、未来を語り合いました。

あれから8年経過しました。国法は障害者総合支援法に変わり、精神保健福祉は大きく変化しました。精神医療も平成26年4月から、精神障害者地域生活支援広域調整等事業がスタートし、医療機関による訪問医療支援が可能となりました。鹿児島では「障害のある人もない人も共に生きる鹿児島づくり条例」が3月28日に公布されました。

今、精神障がい者の地域移行・地域定着が推進されています。受け入れる家族の高齢化が進むなかで、当事者・家族が安心して自分らしく自立して生活できる地域社会の構築をめざして、「語り合い・学びあい・支えあいそして働きかけます」のテーマのもと、家族会活動の原点を見つめなおしたいと思います。

九州各県のご家族や当事者そして支援者の皆さまが、一同に集い、語り合い、交流することは大きな意義があります。そして未来に希望のもてる九州ブロック鹿児島大会にしたいと思います。

大会テーマ

語り合い 学びあい 支えあい そして働きかけます

期 間 平成27年2月12日(木)～13日(金)

会 場 2月12日 鹿児島市民文化ホール *詳細は日程表のとおり
2月13日 サンロイヤルホテル

主 催 者 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
特定非営利活動法人 鹿児島県精神保健福祉会連合会 (通称NPO法人かせいれん)

後 援 鹿児島県、鹿児島市 鹿児島県精神科病院協会 鹿児島県精神保健福祉協議会
鹿児島県社会福祉協議会 鹿児島県精神保健福祉士協会
以下 マスコミ等

参 加 者 家族 当事者 行政関係者 福祉施設・サービス事業所等職員・医療関係者
福祉関係者 精神保健福祉ボランティア 学生 県民一般

参加人員 500名 (県外 250名 県内 250名)

内 容 開会式・みんなねっと活動報告・記念講演・特別報告・行政報告・分科会・閉会式
第1分科会 これからの家族会活動と当事者の社会復帰
第2分科会 地域の精神保健福祉を考える
第3分科会 施設物販交流と語りもんそ会

大会日程

| 1日目 2月12日 木曜日 | | 会場等 |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 時間 | 内容・説明 | |
| 11:30 ~ | 受付 | 鹿児島市民 文化ホール 第2ホール |
| 12:00 ~ 12:30 | オープニングセレモニー | |
| 12:30 ~ 13:00 | 開会式 | |
| 13:00 ~ 13:40 | みんなねっと活動報告 …本條義和 理事長(兵庫県連) | |
| 13:40 ~ 14:50 | 記念講演 講師 河野義行さん 「一消えかかった二つの命 救ったのはあなた」 1994年6月、私や家族は突然事件に巻き込まれた。二日後、自宅に警察の強制捜査がはじり、私は世間から殺人鬼と呼ばれた。サリンにより肉体的生命、世間から排除され社会的生命も失われそうになった。二つの命を救ったのは、私の周囲の人たちだった。 (松本サリン事件被害者) | |
| 14:50 ~ 16:00 | 特別報告 講師 佐藤純(アツシ)さん 京都ノートルダム女子大学 准教授 内容「イギリスの訪問家族支援から学ぶ メリデン・ファミリーワーク」について 13日の第2分科会にも参加されます。質疑は分科会でおこないます。 | |
| 16:00 ~ 16:10 | 休憩 | |
| 16:10 ~ 16:50 | 行政報告「鹿児島における障害者差別解消条例制定の流れ」 講師 鹿児島県障害福祉課 内容「障害のある人もない人も共に生きる 鹿児島づくり」条例について …… 条例づくりから制定そして施行へ …… 13日の第2分科会にも参加されます。質疑は分科会でおこないます。 | |
| 16:50 ~ 17:00 | 日程説明等連絡 | |
| 17:00 ~ | サンロイヤルホテルへ会場移動(休憩・宿泊手続き等入浴) | |
| 17:15 ~ 18:15 | 九州ブロック各県代表者会議 | サンロイヤル ホテル |
| 18:30 ~ 20:50 | 親睦交流会 | |

2日目 2月13日 金曜日

| 時間 | 内容・説明 | 会場等 |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 9:00 ~ 11:20 | 分科会 第1分科会 これからの家族会活動と 当事者の社会復帰 ◎ 家族会活動報告 ◎ 兄弟姉妹の会等の活動 ◎ 当事者の体験発表……社会復帰へ | サンロイヤル ホテル |
| | 第2分科会 地域の精神保健福祉を考える ◎ 鹿児島におけるアウトリーチモデル事業の試行報告 アウトリーチチーム プラスワン 林 恵介さん ◎ 特別報告 イギリスの訪問家族支援から学ぶ……質疑応答 ◎ 行政報告 障害のある人もない人も……県条例の質疑応答 | |
| | 第3分科会 施設物販交流と語りもんそ会 ◎ 九州各県の施設活動と生産活動等の紹介と交流 20施設の活動報告と物販交流 語りもんそ会 (なんでも語ろう) | |
| 11:20 ~ 11:30 | 全体会場へ移動 | |
| 11:30 ~ 12:00 | 閉会式 ◎ 今研修大会の意義…… 鹿児島大会をふりかえって 富永 秀文 鹿児島県精神保健福祉センター所長 ◎ 次期開催県あいさつ ◎ 閉会のあいさつ | |

* 鹿児島市民文化ホールとサンロイヤルホテルの位置図



ホテル及び会場案内図



○ 市電路線
 ○ JR路線

空港リムジンバス

- ① 鹿児島空港よりリムジンバスで70分(吉野経由→鴨池港行き) 与次郎1丁目(ホテル前)下車 1時間に1便運行
- ② 鹿児島空港よりリムジンバスで40分 鹿児島中央駅バスターミナル行き 10分おきに運行

分科会会場、懇親会会場
鹿児島サンロイヤルホテル
 大会会場
市民文化ホール

サンロイヤルホテル行き
シャトルバス時刻表

| 鹿児島中央駅発 | サンロイヤルホテル着 |
|---------|------------|
| 8:42 | 8:56 |
| 9:32 | 9:46 |
| 10:22 | 10:45 |
| 11:22 | 11:45 |
| 13:45 | 13:59 |

サンロイヤルホテル無料シャトルバス乗り場

○ ホテル → 鹿児島中央駅(東口18番)
 □ → ホテル

平成26年度 九州ブロック家族会精神保健福祉研修会 【鹿児島大会申込みのご案内】

1. 参加申込のご案内

■参加費：① 家族 2,000円 ② 一般 2,000円 ③ 本人・学生 500円

※参加お申込みの際は別紙申込書の参加区分を○で囲んでください。

※宿泊をしないで研修会のみ参加の方も申込書にご記入の上、お申込みください。

2. 参加分科会のご案内

- 1 第1分科会 「これからの家族会活動と当事者の社会復帰」
- 2 第2分科会 「地域の精神保健福祉を考える」
- 3 第3分科会 「施設物販交流と語りもんそ会」

3. 宿泊ホテルのご案内

■宿泊ホテル

宿泊ホテルは大会・懇親会会場と同じ鹿児島サンロイヤルホテルです。

住 所：〒890-8581 鹿児島市与次郎1-8-10 TEL：099-253-2024

宿泊日：平成27年2月12日(木)～1泊

| 申込記号 | 部屋タイプ | 宿泊料金(1泊朝食) |
|------|--------------|------------|
| A | 和洋室4～5名 1室利用 | 9,000円 |
| B | 洋室3名 1室利用 | 9,000円 |
| C | 洋室2名 1室利用 | 10,000円 |
| D | 洋室1名 1室利用 | 12,000円 |

- (1) 宿泊の料金は1泊朝食付き(サービス料・税込)のお一人様料金です。
- (2) お申込みの際は別紙申込書に「申込記号」をご記入ください。
- (3) ホテルの予約につきましては、先着順とさせていただきます。必ず第2希望までご記入ください。やむを得ず、ご希望の部屋タイプが確保できない場合は、別途ご案内させていただきます。
- (4) 2名様以上の宿泊をご希望される場合は、必ず同室者氏名を申込書の所定欄にご記入ください。
- (5) 朝食が不要の場合でも、特別料金のため返金できません。
- (6) サンロイヤルホテル利用(宿泊・懇親会)の場合、サンロイヤルホテルの駐車料金はかかりません。

4. 懇親会のご案内

■懇親会費： 6,500円

日 時：平成27年2月12日(木) 18時30分

会 場：鹿児島サンロイヤルホテル

※懇親会お申込みの際は別紙申込書にご記入ください。

※宿泊されず懇親会のみ参加の方も別紙申込書にご記入ください。

※懇親会に参加されずホテルに宿泊される方は、ホテル内レストランでの夕食となります。

5. 昼食用お弁当のご案内

設定日：平成27年2月12日（木）～13日（金）
料 金：1個 1,000円（お茶付き）

※お弁当の引換場所・時間は、後日送付するお弁当引換券に記載いたします。

※事前予約のみになります。当日の注文はお受けできません。予めご了承くださいませ。

※13日のお弁当は、お持ち帰り専用となります。

6. 申込みからご清算までのご案内

(1) 所定のお申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込みください。
※電話による申込・変更等はトラブルの原因となりますのでご遠慮ください。

(2) 申込み締切日：**平成27年1月15日（木）まで**

締切後のお申込みについては、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承くださいませ。

(3) 参加証・宿泊確認証・懇親会参加証・請求書等をお申込者代表者へご利用日の2週間前ぐらいに発送させていただきます。

(4) ご請求書等の記載内容をご確認の上、指定期日までに銀行振込にてお支払いください。

(5) 振込手数料は、お客様ご自身にてご負担ください。

7. お申込み後の変更・取消について

(1) 変更・取消が発生した場合は、お早めにFAXにてご連絡をお願いします。
間違い防止のため、電話だけでの変更・取消はお受けできませんのでご了承ください。

(2) ご予約の変更・取消につきまして下記の取消料を申し受けます。

(3) ご返金が発生した場合、大会終了後JTBよりご返金の連絡をいたしますので、その際に返金口座をお知らせください。

取消料（ご旅行開始前日から起算して）

| | 7日～2日前 | 前 日 | 当日・無連絡 |
|-------|---------------|-----|--------|
| 参加費 | 入金後の返金はできません。 | | |
| 宿泊・弁当 | 30% | 50% | 100% |
| 懇親会 | 30% | 50% | 100% |

8. 申込先・お問い合わせ先

株式会社JTB九州 鹿児島支店（受付業務代行）JTBコンベンションサポートセンター

「平成26年度九州ブロック家族会精神保健福祉研修会 鹿児島大会」係

TEL：092-751-2102 FAX：092-751-4098

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6階

（営業時間）月～金曜日 9：30～17：30 ※土日祝日は休業

9. 個人情報の取扱について

本申込の際に提出された申込書等の個人情報については、大会参加者との連絡の為に利用させて頂くほか、運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービス受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。